

## センター長のご挨拶



センター長  
岡田 克典

先端医療技術トレーニングセンターとは、実験動物を用いた手術トレーニングの施設として、2013年9月18日に開所した施設です。東北大学病院では、2007年より動物実験棟において、初期研修医や若手医師を対象としたブタを用いた外科手術トレーニングを行ってきました。毎回、好評であったため大学病院の研修医のみならず、長陵協議会加盟病院の研修医にも門戸を広げ徐々に回数を増加し継続してきました。また、上級医向けに、呼吸器外科、消化器外科、呼吸器内視鏡、外傷外科などの、より高度なトレーニングコースも開始し、多くの方に利用されてきました。今回、専用の施設としては全国初の「先端医療技術トレーニングセンター」が開所したことにより、より幅広く医師や医療関係者に利用していただき、実際の患者さんに接する前にトレーニングをすることで、医療安全や治療成績向上に寄与できるものと考えています。将来的には、新しい手術機器や手術方法などの先端医療技術を開発・経験する場としても利用できることを願っています。

外科手術に興味のある方、研修医・上級医師でトレーニングをご希望する方へ

### ■ 利用申込みの流れ

- 1 [ホームページの方]  
 <http://www.astc.med.tohoku.ac.jp/>  
先端医療技術トレーニングセンター  検索 
- 2 [お電話の方]  
 **022-717-7765** (受付時間/9時~17時(月~金))
- 2 利用申込書送付 …センターより申込書を送付いたします。
- 3 利用申込書チェック
- 4 WETは院外団体や教育研修計画書がない場合は、当日動物倫理講義受講(約1時間)が必須になります。
- 5 トレーニングセンター会議で審議(月に1回~2回)
- 6 利用申込者にメール連絡
- 7 トレーニング担当者と事前準備の確認

### Access Map



お | 問 | い | 合 | せ |

### 東北大学病院 卒後研修センター(総務課臨床研修係)

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 卒後研修センター

TEL 022-717-7765 Fax. 022-717-7143

✉ hos-sotu@grp.tohoku.ac.jp

先端医療技術トレーニングセンター  検索 

<http://www.astc.med.tohoku.ac.jp/>



## 東北大学病院先端医療技術 トレーニングセンター

Tohoku university hospital  
advanced medical training center (TAMTC)

施設利用のご案内



## 概要

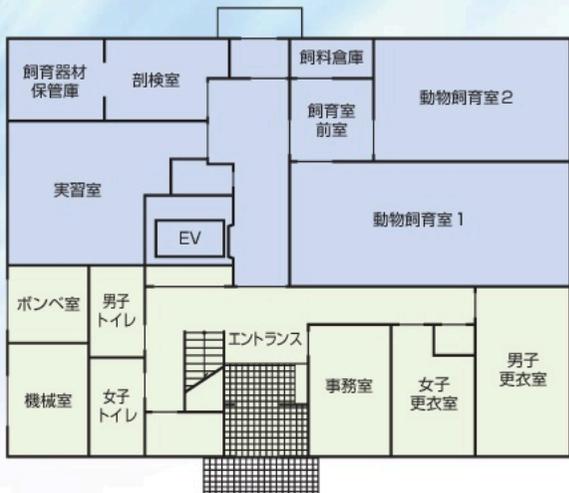
2007年1月より東北大学病院卒後研修センター及び東北大学医学部附属動物実験施設が主体となり、東北大学病院初期研修医に対するブタを用いた外科手術トレーニングを実施してきました。本コースは、動物倫理に関しては特段の配慮を行っており、本コースでは、動物福祉の精神にのっとり、トレーニング前の動物の馴化、麻酔疼痛管理を行うことで動物の感じる苦痛や恐怖軽減に極力努めています。他施設では類を見ない、実験動物福祉の専門家による動物実験倫理・動物福祉の集中講義に加え、麻酔導入から搬送、手術のシュミレーションまで、実際の外科治療と同様に行っており、手術の進め方の理解や手術器具・機械使用の習熟まで行っています。

動物の苦痛軽減の方法については、動物倫理に基づいた教育研修計画書に関する審査承認を大学規定に基づき受けており、教育研修の具体的方法、想定される痛みのカテゴリーの段階的評価、動物の苦痛軽減排除の方法及び保定拘束時間、研修終了後の処置等の詳細な審査を行った上でトレーニングコースを開催しています。

外科手術に興味ある方はもちろん、将来外科以外の科を選択する方であればより、系統的に外科手技を習得でき、かつ現場で手術を執刀している講師陣から直接指導を受けられる機会となっております。各診療科講師協力のもと、非常に良好な評価が得られ、平成20年度は東北大学病院長賞を受賞しております。

平成21年度より本トレーニングコースを良陵協議会年度事業の一環として拡充し、良陵協議会関連病院で研修中の研修医に対し、ブタを用いた手術教育の場を提供し、日常の臨床現場で指導及び習得困難な基本的手技、普段経験困難な上級手技に対するトレーニングの機会を提供してきました。最近では米国外傷外科トレーニングコースATOMコース(Advanced Trauma Operative Management)も定期的で開催しています。初期・後期研修中の方はもちろん、上級医師についても本トレーニングへの参加が可能です。ご興味のある方はぜひご連絡ください。

1F



動物飼育室1・2 NIHの基準以上のサイズを持つ23個のケージを設置。動物の馴化・看護が可能な広さ。

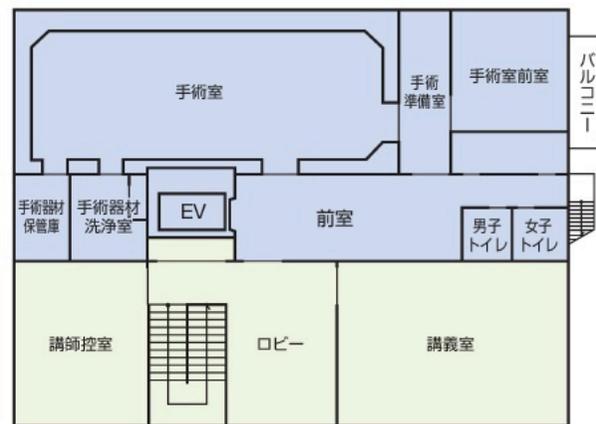


実習室 モニター、冷蔵・冷凍庫、温水洗面台完備。ドライ・セミドライポに使用可能。



事務室 入室管理、スケジュール管理、薬品物品管理を行うため、技術補佐員が常駐。

2F



手術室 50畳ほどの広さに4頭分の手術台、生体モニター、電気メスなど各装備を完備。



講師控室 6人の講師が利用可能。無線LAN、洗面台、ロッカー等を完備。



講義室 収容可能人数30人。手術室の進捗状況を院内LANにより講義室モニターで確認可能。



ロビーフロアー ウォーターサーバー、ヒップバー型スチール椅子他完備

## トレーニングコース例

### ●初期研修医のための外科手術トレーニングコース



東北大学病院内の研修医を対象に行うトレーニングコースです。基本技術の習得と外科手術の初歩の手技を習得します。

### ●良陵協議会主催手術トレーニングコース



東北地方を中心とした卒後臨床研修の充実を図ることを通じて地域医療の発展を目的とした団体で、東北大学病院外の医師を対象に行うやや専門的なトレーニングコースです。

### ●ATOM



Advanced Trauma Operative Management の略で米国外科学会より認定された専門の外傷外科トレーニングコースです。

### ●総合地域医療研修センター



東日本大震災で被災した地域の医師を対象とした、最先端医療技術・外科手技をトレーニングするコースです。